

50周年を祝う



川崎市長
阿部 孝夫

川崎市全町内会連合会の創立50周年を心からお祝い申し上げます。

また、これまで50年の長きにわたり、輝かしい歴史を築いてこられました歴代の役員をはじめ、会員の皆様の御努力に心から敬意を表します。

現在、大きく変転する国際社会や国内の諸情勢のもと、本市を取り巻く社会環境も、不透明かつ厳しいものがあります。それに加え、このたび発生した未曾有の大災害は、市民生活に大きな影響を及ぼしました。

こうした中であっても、行政としては「誰もがいきいきと心豊かに暮らせる持続可能な市民都市かわさき」を目標として、川崎市全町内会連合会の皆様の御協力をいただきながら、市民一人ひとりが日々安心して暮らしていけるよう、川崎が持つ歴史と伝統を受け継ぎ、豊かな可能性を最大限に活用しながら、市民本位のまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

今後も、川崎市全町内会連合会が、市民本位のまちづくりのパートナーとして、多くの重要な役割を担いつつ、さらに災害にも強い人と人との絆を大切に、この50年誌に記された輝かしい歴史と伝統に、新たな充実発展の歴史を加えられますことを心から御祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



川崎市議会議長
大島 明

川崎市全町内会連合会の創立50周年にあたり、心よりお慶び申し上げます。

昭和36年の発足以来、50年の長きわたり、行政や関係機関と協働して町内会・自治会相互の連携と友好を深めると共に、地域のふれあい活動や青少年の健全育成、防犯、防災活動など、様々な活動を通しまして、川崎市政の発展、住民福祉の向上にご尽力を賜っておりますことに、深く敬意を表しますとともに心から感謝申し上げます。

近年、国においても地方分権の推進が図られ、時代の変化に対応できる自主・自立した、真に豊かで活力のある「まちづくり」を進めることが求められております。

皆様におかれましては、住民自治の担い手として、安全で安心できる住みよいまちづくりに、より一層のご尽力を賜りますよう切にお願いいたします。私たち市議会といたしましても、市民の皆様が安心して、心豊かに暮らせるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

終わりに、川崎市全町内会連合会の限りないご発展と、関係各位のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。